

データ

独立系ビジネスホテルの朝食状況

データ提供:(株)Aカードホテルシステム

本稿では日本全国の独立系ホテルを中心に、410の加盟店舗数を持つAカードホテルネットワークを運営する(株)Aカードホテルシステムが毎年行なっている、朝食に関するリサーチ結果を紹介する。(※2013年1月時点調査)

朝食の運営形態は直営が74%

まず、図および表1の朝食の運営形態であるが、直営形式が74%と多かった。続いてテナントが19%、その他(オーナーの営業、調理委託、外注食材設置など)が7%となっている。

続いて図および表2は朝食の提供形態のグラフである。バイキング形式が半数以上を占めるかと思いきや、44%にとどまり、和洋食22%、洋定食17%、その他(おにぎり、パン、既製品の提供)17%と続いている

朝食の有料・無料は有料が84%と多数

図3の朝食の有料・無料に関しては有料が84%と多数を占めた。朝食無料を売りにするホテルも一部にあるが、手法としての浸透はしていないようである。

また、表3、4の朝食原価率を見ると、40%~65%と、比較的高い数値となっている。本特集の事例紹介においても複数出ているが、朝食で原価をコントロールして利益を得るとい

う発想よりも、付加価値として満足度の高い朝食を提供することで、次回以降のリピートや口コミを狙うという発想も必要かもしれない。

そして、図5の朝食営業時間帯を見てみると、7時~9時30分が42軒と最も多く、それに7時~9時の27軒、6時30分~9時の16軒と続いており、6時もしくはそれ以前の時間帯に朝食提供をしているホテルは少ない。ビジネスホテルには早朝に出発する宿泊客もいるはずであり、もしこれらのニーズに個別対応でもできると、

図1 朝食の運営形態

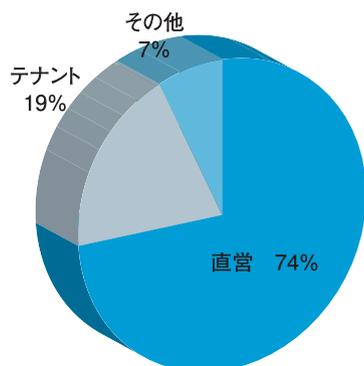


図2 朝食の形態

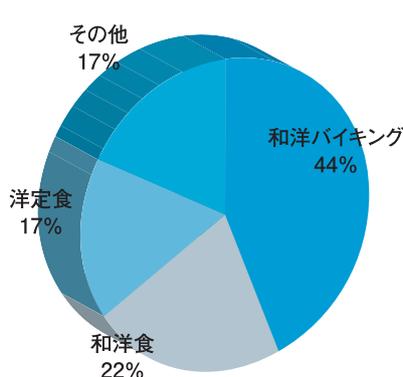


表1 朝食の運営形態

直営	74%
テナント	19%
その他	7%

表2 朝食の形態

和洋バイキング	44%
和洋食	22%
洋定食	17%
その他	17%

ホテルの新たな付加価値となる可能性はあると考えられる。

また、図6朝食の価格帯を見てみると600～800円、800円～1000円未満のか価格帯のボリュームが大きく、そして全体の約9割が1,000円未満となっている。

摂取率(喫食率)は価格帯に関係なくバイキング形式が高い

図7は価格と朝食形態別でみる朝食摂取率(喫食率)散布図である。平均朝食摂取率(喫食率)でもバイキング形式が54.1%と最も高い数字となっているが、実際散布図を見ても50%以上のエリアを見てみると、どの価格帯に置いてもバイキング形式が摂取率(喫食率)は高い。宿泊客にとっても自身の好きなものを好きなだけ食べることができる朝食は魅力的に映ると考えられる。

図7は価格と朝食形態別でみる朝食摂取率(喫食率)散布図である。平均朝食摂取率(喫食率)でもバイキング形式が54.1%と最も高い数字となっているが、実際散布図を見ても50%以上のエリアを見てみると、どの価格帯に置いてもバイキング形式が摂取率(喫食率)は高い。宿泊客にとっても自身の好きなものを好きなだけ食べることができる朝食は魅力的に映ると考えられる。

図3① 有料or無料(全体)

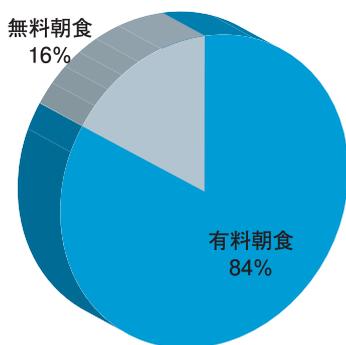


図3② 有料or無料(和洋バイキング)

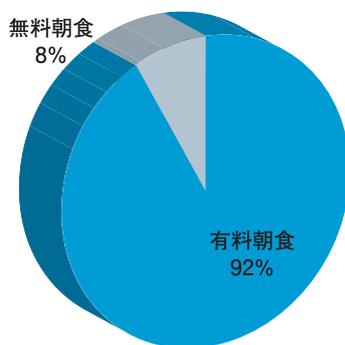


図3③ 有料or無料(和洋食)

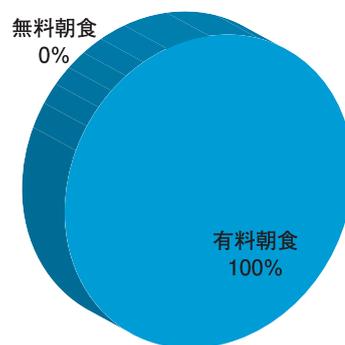


図3④ 有料or無料(洋定食)

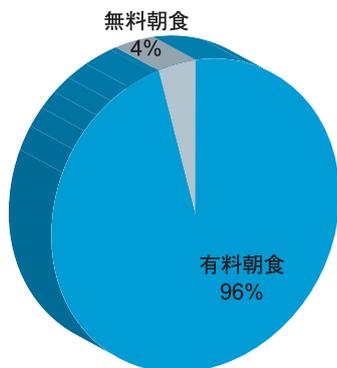


図3⑤ 有料or無料(その他)

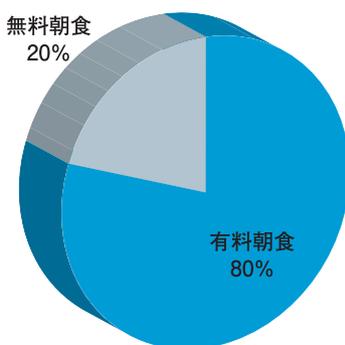


表3 形態ごとの有料・無料の割合、平均価格、平均原価等

	和洋バイキング	和洋食	洋定食	その他	合計
有料朝食	92%	100%	96%	80%	84%
無料朝食	8%	0%	4%	20%	16%
平均販売価格	811円	565円	585円	743円	727円
原価平均	401円	367円	244円	360円	394円
原価率	49.5%	65.0%	41.7%	48.4%	54.2%

表4 形態および価格帯ごとの軒数

	無料	200円～400円未満	400円～600円未満	600円～800円未満	800円～1000円未満	1000円以上	平均販売価格	平均原価率
和洋バイキング	5	1	13	9	23	12	811円	49.5%
和洋食	0	3	5	16	6	2	565円	65.0%
洋定食	1	2	4	12	4	1	585円	41.7%
その他	5	0	3	12	5	0	743円	48.4%
全て	11	6	25	49	38	15	727円	54.2%

図5 朝食営業時間

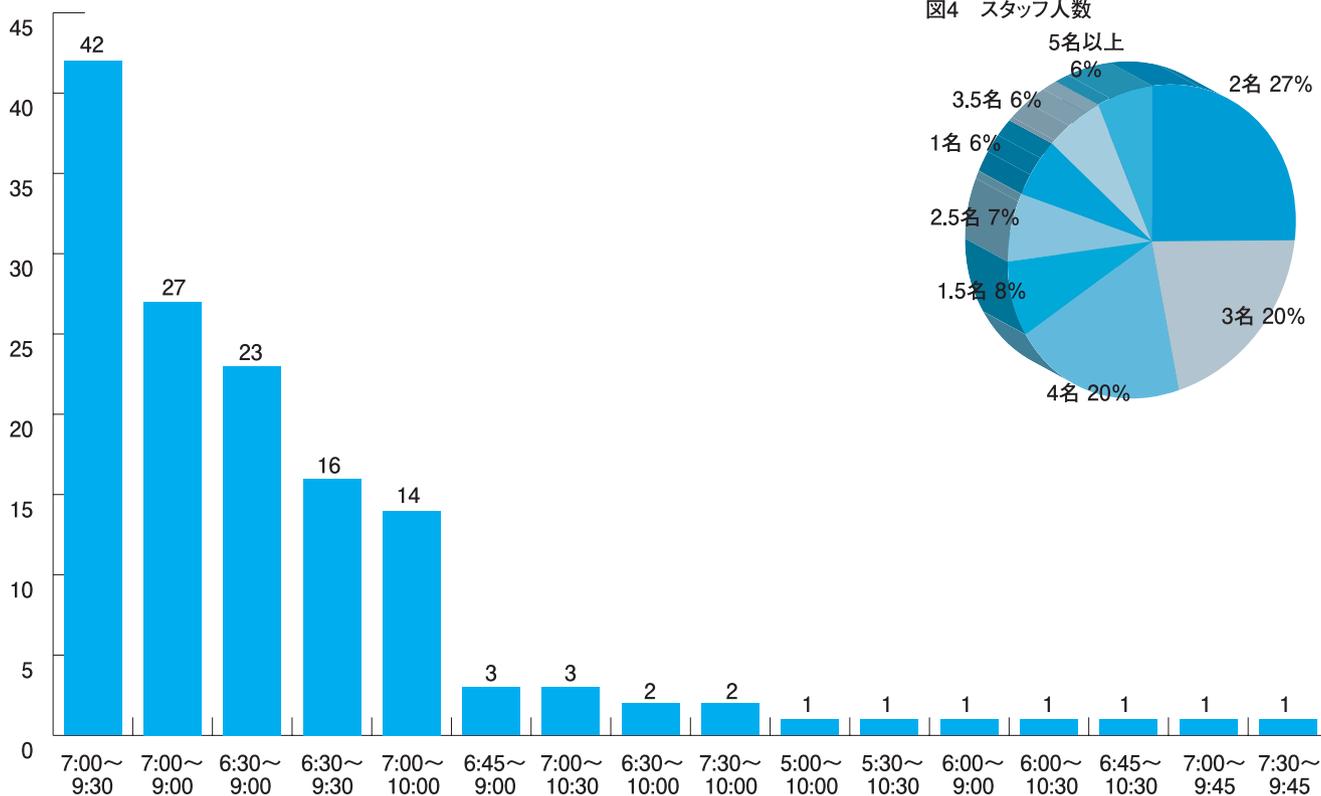


図4 スタッフ人数

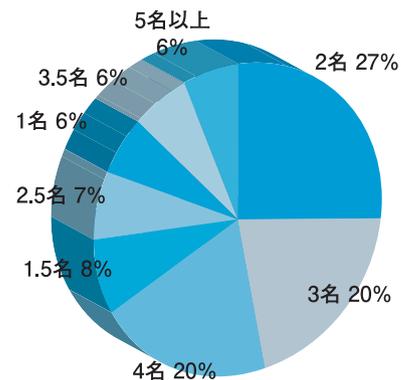


図6 形態および価格帯ごとの軒数

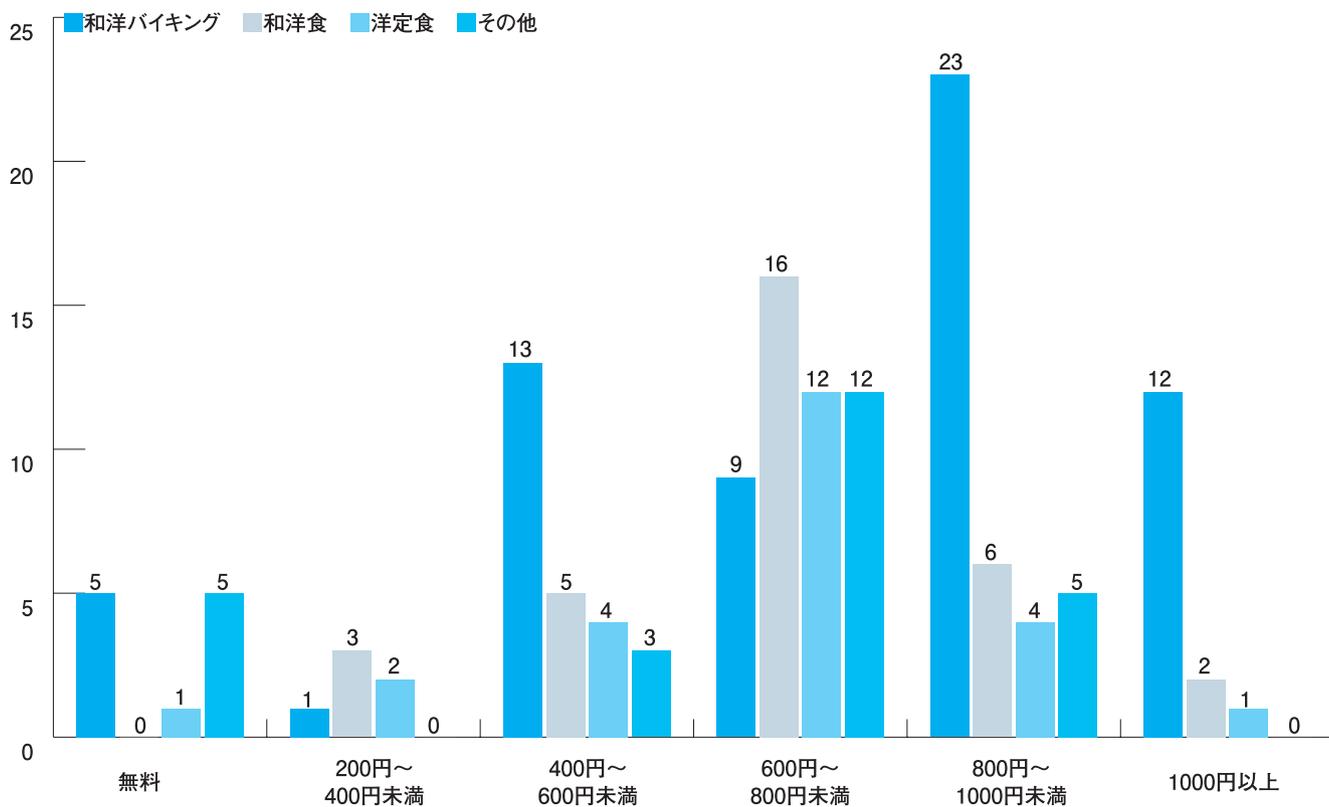


表5 営業時間分布

7:00～9:30	42
7:00～9:00	27
6:30～9:00	23
6:30～9:30	16
7:00～10:00	14
6:45～9:00	3
7:00～10:30	3
6:30～10:00	2
7:30～10:00	2
5:00～10:00	1
5:30～10:30	1
6:00～9:00	1
6:00～10:30	1
6:45～10:30	1
7:00～9:45	1
7:30～9:45	1

表6 朝食時のスタッフ数(0.5人単位)

2名	27%
3名	20%
4名	20%
1.5名	8%
2.5名	7%
1名	6%
3.5名	6%
5名以上	6%

表7 和洋バイキング形態における販売価格帯ごとの平均原価

平均原価	和洋バイキング
無料	208円
400円～600円未満	294円
600円～800円未満	431円
800円～1000円未満	466円
1000円以上	475円

図7 価格と朝食形態別でみる朝食施主率(喫食率) 散布図

◆ 和洋バイキング 平均摂取率54.1% ■ 和洋食 平均摂取率41.8% ▲ 洋定食 平均摂取率41.1% × その他 平均摂取率40.2%

